

そうべつ議会だより



壮瞥小学校学芸会

■ 第3回定例会のあらまし	2
■ 一般質問	4
■ 決算審査特別委員会	8
■ 委員会レポート	15
■ 薫風	16

No. 87

□ 2022年11月 □



壮瞥町議会
ホームページ



壮瞥町議会
YouTube



壮瞥町議会
facebook

発行 / 壮瞥町議会

編集 / 議会広報特別委員会
(TEL 66-2121 · FAX 66-7001)

定例会のあらまし

議案審議

ゆーあいの家浴槽改修のため、約1か月半休業

令和4年第3回定例会は、9月8日から16日までの9日間の会期で開催されました。教育長の選任、令和3年度決算の認定など議案14件、報告2件、意見案1件を審議し、それぞれ可決されました。また、4名の議員が一般質問を行い、町政を質しました。

第2回臨時会

第2回臨時会は、7月21日に開催され、専決処分の承認と令和4年度一般会計補正予算（第5号）の2件の議案を審議し、可決されました。

第3回定例会

教育委員会教育長の任命について
現任の教育長である谷坂常年氏について、引き続き任命することに同意しました。

教育委員会委員の任命について

現任の教育委員である金子祐一氏について、引き続き任命することに同意しました。

壮瞥町表彰条例に基づく表彰について

自治に関するものとして森太

郎氏、社会事業に関するものとして前川郷志氏、教育・文化・体育に関するものとして岡崎真琴氏の計3名の貢献表彰者が決定されました。

職員の子育休等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

今回の条例改正の趣旨は何か。

答弁

改正点として3点あり、①原則1回だった育児休業を、分割して2回まで取得可能、②育児休業とは別に、産後パバ育休制度を新設③非常勤職員の育児休業取得要件の緩和、の3点である。

質疑

産後パバ育休制度の具体的な内容は。

答弁

産後パバ育休は、男性職員が子

の出生後8週間以内に4週間まで取得することができ、また、分割して2回取得もできる制度である。なお、出産した女性職員については、従前から産後8週間までの産後休暇があり、これに変更はない。

質疑

非常勤職員の育児休業取得要件の緩和の内容は。

答弁

改正前においては、引き続き在職した期間が一年以上との要件があったが、これが廃止される。

令和4年度壮瞥町一般会計補正予算（第8号）について

8,346万7千円追加

補正後の予算総額

42億4,945万2千円

（歳出）

公共施設管理事業（指定管理者施設）修繕料

270万円追加



第3回定例会の様子

質疑

ゆーあいの家の浴槽改修工事によって、1か月半程度、ゆーあいの家を休業することのだが、施工時期はいつか。

答弁

11月から12月の間で、1か月半程度の工期を見込んでいます。ゆーあいの家の休業期間が決まり次第、町広報誌等でお知らせしたい。

コミュニティタクシー利用料免除措置負担金

10万円追加

質疑

ゆーあいの家の休業により、自家用車等の交通手段を持たない利用者等の対策として、コミュニティ

令和4年 第3回

イタクシーを使って他の町営温泉施設を利用することができるようにするための経費計上だが、他の町営温泉施設はどこでも利用できるのか。

【答弁】

久保内ふれあいセンターが、来夢人の家のいずれか、どちらでも好きな施設を利用できる。コミュニティイタクシー代は無料となるが、イタクシーを利用するには、事前に予約が必要である。

新規狩猟免許取得等補助金

35万円追加

【質疑】

有害鳥獣対策に関わる人材の育成・確保と捕獲体制の充実を図るため、わな免許の取得に要する経

費を補助することのだが、何名程度を予定しているのか。

【答弁】

エゾシカやアラライグマ等の有害鳥獣を捕獲するための「わな」を設置するのに必要な免許を取得するためのもので、5名分の経費を計上している。

【質疑】

有害鳥獣による被害は、どの程度発生しているのか。

【答弁】

リンゴの圃場を対象に被害調査をしたところ、全38ヘクタールのうち17ヘクタールで被害が確認されており、また、そのうちの3.4ヘクタールでは、リンゴの樹の全

周が食べられ、全損扱いとなっている。全面積の1割弱でリンゴの樹が完全にダメになっており、これまででない甚大な被害になっているものと認識している。

【歳入】

給湯収入 給湯料

80万円追加

【質疑】

旧久保内中学校を活用した農産物の集出荷・貯蔵・加工施設の事業者から、旧校舎を利用した事務所施設の冬期間の暖房用として温泉水供給の要望があり、対応することであるが、温泉水を利用する地熱利用栽培施設への影響はないのか。

【答弁】

久保内中学校で暖房用として温泉水を利用していた当時と同経路同量であること、また、地熱利用栽培施設は、経路の上流にあるため、影響はないと考えている。

令和4年度壮瞥町集落排水事業特別会計補正予算(第2号)について

50万円追加

補正後の予算総額

1億8,320万円

公共柵等設置工事

50万円追加

【質疑】

公共柵の設置場所は。

【答弁】

滝之町の橋口地区で民間の共同住宅の新築が予定されていることから、当該住宅の近傍に設置するもの。

意見書

・国土強靱化に資する社会資本整備等に関する意見書
1件の意見書を採択しました。



工事発注状況

令和4年6月から
令和4年8月まで
()内は予定価格

- パークゴルフ場動力盤修繕工
1,155,000円(1,265,000円)
(株)堀口電気商会
- 壮瞥デジタルテレビ中継局蓄電池設置工事
3,278,000円(3,454,000円)
(株)NHKテクノロジーズ札幌総支社
- 町道道路照明灯具取替工事
2,640,000円(2,717,000円)
(株)堀口電気商会
- 街路灯具取替工事
1,903,000円(2,002,000円)
(株)堀口電気商会
- 電気機械計装設備更新工事
18,832,000円(19,822,000円)
(有)堀口水道
- 壮瞥小学校地下タンクライニング工事
1,650,000円(1,705,000円)
(有)堀口水道
- 町有地環境整備工事
3,960,000円(3,993,000円)
壮建興業(株)
- しらかば団地3号棟屋上防水改修・外壁塗装工事
20,790,000円(21,406,000円)
(株)中山工務店
- 道道洞爺湖登別線水道施設移設工事
43,450,000円(44,429,000円)
道栄・壮建・堀口 経常建設共同企業体

Q & A

【政策公約の進捗と評価について】

Q 現時点での進捗状況と自己評価は

A 課題解決に全力で取り組み、評価は議会、町民に委ねる



松本 勉

含め行政施策についての事業者からの評価と、ポストコロナを見据えた今後の取り組みを伺います。

【商工観光課長】

上に、具体的な施策展開や、組織体制整備を進めるとしていましたが、現状の評価、見通しを伺います。

【産業振興課長】

就農相談から研修・実習の受け入れをはじめ、就農後のキャリア支援までを含めた受入・支援体制の機能強化を図ってきており、令和元年度から3年度までに11件の新規就農に結びついている。

本年度からは就農希望者への事前体験研修の推奨や、研修計画認定の際の審査会の導入、支援対策の充実強化に向けた検討会も開催しており、今後も技術研修や受け入れ態勢の整備をはじめ、就農後のフォローアップ等実効性のある支援施策を進めたい。

【議員】

観光振興に関し、コロナ対策を

基金減のない財政運営

【議員】

予算と事務事業の適切で厳格な執行管理と財源確保等に取り組みとしていましたが、改めて、収支改善の取り組みの評価を伺います。

【町長】

令和3年度決算で、実質単年度収支が2億4千7百万円の赤字（6年ぶり）、財政調整基金残高が6億6千8百万円（+2億7千万円）と改善された。今後も更なる収支改善を図り、健全な財政運営の基、計画的な社会資本整備や、必要な施策展開に努めたい。

農業と観光が元気なまちづくり

【議員】

農業担い手育成センターの機能強化や、関係機関との連携強化の

国の支援策活用との取り組みをはじめ、町独自の支援策として上下水道料金の免除や、売上げ減の一部を支援する「商工業振興緊急対策事業」、「ビジット昭和南山キャンペーン」などを実施しており、事業者からも一定の評価を頂いている。

今後は、これまでの取り組みを基盤として、地域の自然・景観、食、文化、人材等の資源を生かし、「組み込まれた観光」から「選ばれた観光地」への変容を図り、魅力ある観光地づくりに取り組んでいきたい。

火山との共生

【議員】

将来の噴火災害に備え、具体的に実践的な避難計画の策定や、必要な備品等の整備、関係機関との協定締結、また自主防災組織の推奨を図るなどの考えを示されていますが、取り組みの進捗状況と評価、今後の防災普及啓蒙活動に

ついて伺います。

【総務課長】

これまで防災行政無線の更新と個別受信機の全戸配布、避難道路（中島1号線）の整備、避難所予定施設の改修等に加え、コロナ禍等を踏まえた避難所の見直し、民間施設を活用した福祉避難所の確保、避難所運営マニュアルの更新、防災備蓄計画見直しと備蓄材確保等を行ってきた。「有珠山噴火避難マニュアル」「地域防災計画」についても鋭意策定作業を進めており、今年度中に完了の予定。今後も、自主防災組織を含め、住民の理解促進、啓発活動に取り組んで行く。



壮瞥小・中学校合同 一日防災学校

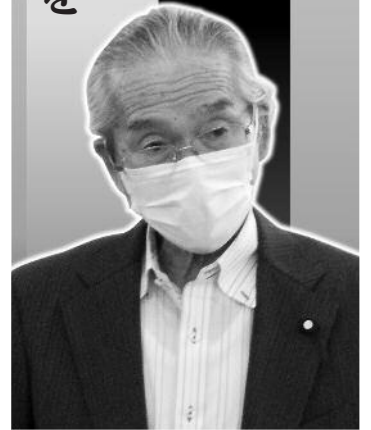
一 般 質 問

〔住環境美化活動の取り組みは〕

Q 環境美化の意識づけの取り組みを

A コミュニティと

自治意識による活動推進を



佐藤 志

建設課長

日常業務の中で確認しているがタイミングや時期によるが、景観上の問題は少ない。

適切でない面として一部であるが、入居者が活用することの少ないところの草刈りがされていない所が見られることから「おおむね適切」との答弁です。

Q 団地内に設置の遊園地の管理運営は

A 自治組織で管理、管理のあり方の検証必要

議員

団地内に設置の遊園地の管理運営と課題は。

町長

現在7団地に遊具のある広場を設け、管理は自治組織の活動として運営している。

課題は、一部であるが子どもや子育ての入居者の少ないことから管理が行き届かない所もあり、役割や管理のあり方の検証が必要と考える。

議員

管理の行き届かない所は、町の施設として恥ずかしくない管理が

必要では。

建設課長

今後の広場の役割、管理のあり方を検討して、子どもの利用に限ったものでなく、地域のコミュニティの場としての大切な施設であるとの認識で、多目的に活用するなど、今後の検討課題として取り組みたい。

議員

地域づくりは住民・地域・行政が、手を携えて取り組むことが必要では。

町長

地域コミュニティの維持や環境美化について、本町の実情に併せて推進するための検証と対策が必要と考える。

町長

住環境美化活動の取り組みは、美しい町並み環境の維持、地域に暮らす人々の心を癒し、豊かな人間性を育む大切な取り組みです。

このため、公営住宅等に入居されるみなさんに、地域の環境美化に関心を持っていただくために、入居が決まったとき、「住宅入居のしおり」で、団地内の草刈り、除雪等は、入居者の協力のもとで行われる「自治意識の活動」であることを説明、入居手続きの際にも改めて説明している。

この運営状況は各団地の慣習により、おおむね適切に行われていると認識している。

議員

入居された方が、その地域の一人として生活する、自治会組織の活動と行政が捉えているので、その点も含めわかり易く、しよりの内容を改めては。

建設課長

しよりの中で入居者が負担する住宅料の外に、共同使用施設の維持管理費、団地内の草刈り、除雪住宅修繕の入居者の費用負担等についても説明している。

現在のしよりの内容がわかりづらい構成になっているので、より見やすくなり易い内容にするため、現在内容改定について取り組んでいる。

議員

「おおむね適切」との答弁があったが、入居者のみなさんに「気がかり」の点があれば。



連合自治会パークゴルフ大会

Q & A

〔新型コロナウイルス感染症拡大の影響と課題について〕

Q 長期化する感染症拡大と今後の方向性は

A 感染対策を万全にして各分野の活動を前に進める



森 太郎

外国人観光客の比率の高い事業者に影響が大きく、様々な支援策を行っているが、回復には時間を要する。農業分野では、飲食店の営業時間短縮等に伴い、外食需要が落ち込み、農産物価格に影響が

議員
学校教育、社会教育分野の現状と課題は。

教育長

学校運営と感染症対策では、国や道の通知を踏まえ、感染防止に努めながら、学校行事の一部内容を縮小、変更しながら学校運営を進めてきた。今後も家庭と連携し、日常的な健康観察と場面毎の感染対策を講じていく。

部活動や各大会への参加では、感染対策マニュアルに沿って、行動しており、活動の実情に応じ、安心して学校生活が継続できるよう取り組んでいる。中学生フィニッシュ派遣事業は令和2年度から本年度まで中止し、昨年度からは研修先を道内とした代替研修を実施しているが、今後の見通しは、

定まらない状況にある。社会教育

関係事業では、緊急事態宣言中は中止や縮小して対応していたが、今後は感染防止策を徹底し、事業を実施していく。

議員

重大事態（いじめ、不登校）発生の現状は。

教育長

いじめは、直近での認知件数はないが、早期発見と未然防止に取り組む。不登校については、数名の事案はあるが、家庭、学校、関係機関と連携し、解消に取り組んでいく。

議員

地域経済の現状と課題は。

町長

観光分野は、感染症の長期化で、

あったことや、働き手の確保にも課題があり、コロナ禍だけでなく、農業・農村の体質強化を図っていく必要がある。

議員

医療と福祉分野の課題は。

町長

久保内地区の医療機関は伊達市に医療施設を整備した上で、移転する予定と聞いているが、ワクチン接種や市民の健康維持に関しては、これまで通り継続して協力いただくことになっている。

議員

感染症が疑われる症状が出た場合の受診体制は。

町長

かかりつけ医や感染症健康相談センターに相談して医療機関を受

診することになるが、町民が戸惑うことなく対処できるよう、情報提供体制を充実・強化する。

議員

在宅生活支援事業への影響は。

町長

訪問支援を受ける高齢者は、抵抗力や基礎疾患で重症化リスクが大きいことから、十分な感染予防策が重要となる。事業を担う事業所は感染症に対する知識と技術を身につけて、サービスの提供に務めている。



壮瞥中学校と釜石中学校の交流事業

一 般 質 問

【地域おこし協力隊の活動について】

Q 協力隊7名の活動状況は

A 各分野で

成果をあげられています



山本 勲

【議員】

地域のおそびばミナミ
ナを設置目的、用途、運
営主体は？

【企画財政課長】

「そうべつ」の素敵なヒ
ト・モノ・コトに出会う場」とし
て、「そうべつ」を知り、そうべつを
繋げる」ことをコンセプトに、交
流を通し、地域の活性化を図るこ
となどを目的として設置したもの
です。

7人の協力隊が検討を重ね、多
くの皆様のご協力でオープンした、
この新たな地域おこし協力隊の活
動拠点「ミナミナ」が、町の賑わ
いの創出や関係人口、交流人口の
拡大に役割を果たすよう取り組ん
でいく所存でありますので、ご理
解と、ご協力をお願いします。

【議員】
協力隊の増員の予定は？

【企画財政課長】

地域おこし協力隊は総務省が推
進する施策で、地域おこしや、地
域活動の支援を行いながら、その
地域への定住、定着を図る取り組
みです。

活動の引継ぎや後任は？
協力隊の任期は3年で、7人の
うち4人が、来年6月から8月で
任期が終了します。

町としては、これまでの成
果を踏まえ、積極的に活用し、必
要な人材体制を検討し、適切に判
断していく考えです。

総務省では、新型コロナウイルス
感染症の影響を考慮し、特例と
して、本年度から2年を上限に、
任期の延長が可能とされたところ
です。

この特例の選択や任期満了後の
定住も含め、該当する隊員と協議
調整を行っていく考えで、こうし
た調整と検討の中で、協力隊が担
う活動の継続や後任の募集などに
ついて判断していく考えです。

【議員】

3年の期限を迎える隊員は定住
できるのか？また、担当していた

この特例の選択や任期満了後の
定住も含め、該当する隊員と協議
調整を行っていく考えで、こうし
た調整と検討の中で、協力隊が担
う活動の継続や後任の募集などに
ついて判断していく考えです。

具体的活動により運営する予定で
す。



地域おこし協力隊の皆さんと
地域のおそびばミナミナ

令和3年度決算認定!!

令和4年第3回定例会で、決算審査特別委員会に付託された「令和3年度壮瞥町各会計歳入歳出決算認定について」は、決算審査特別委員会において、9月13日・14日の2日間で書類を審査し、16日に審議を行い、認定することを決定し、同日の本会議で可決しました。

令和3年度壮瞥町各会計決算状況

区分	歳入決算額	歳出決算額	差引残高	残額の措置
一般会計	4,307,438,489円	4,245,897,037円	61,541,452円	翌年度へ繰越
国民健康保険特別会計	345,352,448円	337,546,385円	7,806,063円	翌年度へ繰越
後期高齢者医療特別会計	52,467,195円	51,777,161円	690,034円	翌年度へ繰越
介護保険特別会計	461,786,319円	430,791,113円	30,995,206円	翌年度へ繰越
簡易水道事業特別会計	321,650,201円	320,779,439円	870,762円	翌年度へ繰越
集落排水事業特別会計	191,046,653円	190,822,009円	224,644円	翌年度へ繰越

一般会計

歳入

固定資産税

【質問】

固定資産税における還付未済額の発生の際と、その後の処理は。

【答弁】

固定資産税における1万2千円の還付未済分については、過納によるものであり、年度内に間に合わないで令和4年度での還付となる。

入湯税

【質問】

入湯税増収の理由について。

【答弁】

入湯税については、令和3年度の入り込み数が17万4,996人となり、令和2年度と比べ8.12%の増加であった。このうち宿泊客については2万8千人程増えており、これが入湯税の増収につながった。

児童福祉費負担金

【質問】

児童福祉費負担金現年分で、9千円の収入未済額があるが、この内容と、今後の対応について伺いたい。

【答弁】

収入未済額は、保育所の副食費1世帯2か月分であるが、このうち1か月分の支払いはあったが、残り1か月分の支払いについて、引き続き、当該世帯と協議している。

財産売却収入

【質問】

不動産売却収入について、立木の売却と承知しているが、立木のあった場所と、売却額の決め方について伺いたい。

【答弁】

立木は、東湖畔林道沿いの久保内側の森林にあるものを伐採した。売却単価は、前年度の間伐調査による550㎡の材積見込数と、市場の実勢価格により200万円を予算計上していたが、実績では、

1. 330㎡の材積であったこと及び輸入材が滞っている影響等により市場価格が高騰したことにより、441万円の収入となった。

歳出

総務費

防災諸費一般経費

質問

令和3年度に防災マップを作成したが、今後の活用方法は。また、避難所の収容人員の記載は必要なのか。

答弁

噴火災害をはじめ洪水、土砂災害の影響予測と、災害への備えとして作成されたものであり、防災意識の普及啓蒙のため活用していく。避難所の収容人数については、防災マップに掲載していないので、別の手段を使ってお知らせしていく。

公共施設管理事業

質問

仲洞爺野営場のトイレの建替に

ついて、オールシーズンの営業を見込んでいるとのことだが、他の誘客施設との連携や運営を含め関係者との話し合いが必要ではないか。また、工事の進捗状況は。

答弁

現在、通年での営業は決まっていないが、営業する場合は、関係者と協議を行っていききたい。また、トイレの建替工事は、野営場の閉鎖期間に行い、来年3月の完成を予定している。

財産管理事業一般経費

質問

町委託の草刈作業の単価が高過ぎると感じるが、単価の算出根拠はどのようになっているのか。また、各課が委託する草刈作業について作業単価が違っていることについて理由について。

答弁

単価の根拠としては、北海道の定める特殊作業単価に拠っている。また、各課の委託する草刈作業の単価の違いは、作業内容や委託先の違いによるもので、以前、単価の統一も検討したが、総体コス

トの上昇に繋がりがかねないので現状を維持した。

財政一般事務経費

質問

「公共施設等総合管理計画」の更新後の活用方法と、当該計画及び個別施設計画の公表について。

答弁

同計画は、公共施設等の全体を把握し、総合的かつ計画的な管理を行うために平成29年度に作成したものであるが、時間が経っていることから、最新の数値や経費見込額の更新を行った。また、個別施設計画は、個別施設の維持管理更新等の対策の内容が記載されている。なお、これらの計画を作成しないと補助金や起債の申請に影響を与えることがある。

また、計画は、町ホームページで公表しているが、パソコン等を利用しない方には、企画財政課の職員が役場窓口で対応する。

企画費

定住促進・まちづくり推進事業

質問

移住体験施設の使用実績と令和4年度における使用の実態、施設に対する利用者の声、それに対する改善点について伺いたい。また、施設の利用が多くなることで体験から移住につながっていくことになると思うが、その状況と必要な対応策について伺いたい。

答弁

令和3年度の実績は1件で1か月の利用があった。令和4年度では7名で7件の利用があり、うち5名が1か月間、1名が2週間、



秋の全国交通安全運動
旗の波運動

1名が1週間の利用となっている。また、7件の希望について利用してもらったことができなかった。利用者の感想は、担当者の対応が良いこと、施設が綺麗で使い易いこと、長期間住むことで、町のことを知る機会ができたこと等があった。意見としては、入居情報の不足、年配の方からは、買い物や飲食が町外の対応になることの不便さの指摘があった。

町としても民間賃貸住宅建設の助成、持ち家住宅建設助成の拡充や地域おこし協力隊の空き家コーディネーターの採用など、住宅不足の解消や移住に繋がる施策を進めているが、未だ移住体験が移住につながった例はない。住宅があれば検討できるという意見もあり、空き家の活用も含めて、今後も住宅不足解消に向けた対策が重要と考えている。

質問

ウェブサイト保守管理拡充委託料について、これは移住体験をした方々の声を、町ホームページ上で魅力を発信してもらっているものだが、将来に向けては、お金のかからない方法での発信がで

ないものかと感じるが、この事業の評価と効果を伺いたい。

答弁

ウェブサイト保守管理拡充委託料については、令和3年度は4名が発信しており、前年度より2名増えたことにより、移住ブログの委託料が増えたもの。令和4年度では、発信するには時間的に厳しいということもあり、4名から2名に戻している。移住ブログはホームページにアクセスすると確実に閲覧数が伸びる状況にあり、効果はあると認識している。

お金をかけない発信ということだが、今は移住に向けた協力隊も配置しており、協力隊の知恵も借りながらSNSによる情報発信や最近ではコロナ禍の中、町村間でオンラインによる移住フェア等も実施されており、そのような機会にも壮警町の情報や魅力の発信につなげていきたい。また、ウェブサイト保守管理を業者に委託していることで、費用は毎年かかっているが、この業者と町の情報アドバイザーの方との連携もあり、最近のグーグル検索では、壮警町が上位に出てくるメリットもあるので、

今後引き続き業務を委託し、壮警町の情報発信、魅力発信を行っていききたい。

ふるさと納税事業

質問

ふるさと納税を扱うポータルサイトの見直しや予約制等により返礼時期の工夫、返礼品の農産物の品数を増やすことにも取り組み、納税額も堅調に伸びているが、更に納税額を増やすための取り組みがあれば伺いたい。

答弁

納税額は、ここ1～2年は1億2千万円前後で、その前年までの3～4千万円に比べると大きく伸びてはいるものの、さらに伸ばすことはできなかった。サイト上の見せ方や発信の仕方など、まだまだ課題や改善すべき点はあると考えている。

サイト運営側の話でも、まだ伸びる余地があるということなので、できることから取り組んで行きたいが、返礼品の拡充をしなければ、頭打ちになってくると思う。昨年は途中まで前年を上回る状

態で推移していたが、米が返礼希望の半分ぐらいを占めており、途中でそれが品切れとなったもので、生産者や農協等との調整もあると思うが、納税に回る分をどうやって増やすかを検討していく必要がある。

また、他の農産品もどう増やしていくか、農産品以外の宿泊や体験メニュー、サービス等を返礼品にしている自治体もあることから、できることから改善して納税を増やしていきたい。



ジオパークと火山防災を考える
ワークショップ

地域おこし協力隊事業

質問

この制度の目的として、協力隊を活用して、効果的な地域力の向上を図っていくということが述べられており、この協力隊の知恵を活用して、蟠溪地区の振興策が採れないかということと、胆振線代替バス運行維持費補助事業で蟠溪地区のバス待合所の設置工事が行われたが、施設は単にプレハブ性の作工物となっているので、物足りない思いがある。そこで、この施設に目立つデザインをし、地域のアピールや通過客の足を止めるような検討ができないか。

答弁

現在採用の協力隊を蟠溪地区の振興担当として活用することは難しいと思うが、必要であれば、新たに採用して、地区の課題解決に向けた対応を検討することは可能と考える。同地区には地域の振興を探るための集まりもあるので、それらの会合に参加し、対応を考えていきたい。また、蟠溪地区の待合所は、現場を確認したが、プレハブとなっており、デザインを

変えるということになれば、慎重な検討が必要と思う。

民生費

老人福祉費・心身障害者福祉費・児童福祉費

質問

老人福祉費では、生活支援ハウス運営委託事業、介護予防通所委託事業、介護予防家事援助委託事業などの町独自の事業における事業費が約3,500万円、うち一般財源が約3,000万円となっている。

また、児童福祉費では、事業規模が約1億600万円、うち一般財源が約4,300万円となっている。

心身障害者福祉費では、総事業費で約1億9,300万円、うち一般財源が約4,970万円となっているが、壮瞥町の社会保障費における心身障害者福祉費の割合が多いと思うが、今後の見通しと、事業規模の抑制、調整の考えは。

答弁

心身障害者福祉費は、国や北海

道の補助金は入るが、事業費の4分の1は町の一般財源を充てている。年々、事業所や転入者も増えていく可能性もあり、これからも事業費が増加していく傾向も考えられるが、ルールの範囲内で事業所との調整をして行きたい。

障害者自立支援医療給付事業

質問

障害者自立支援医療給付事業の扶助費が、令和2年度は465万5千円、令和3年度は100万4千円の実績だったが、前年度よりも大幅に減額となった理由は。

答弁

この障害者自立支援医療給付事業は、人工透析を受けている方や人工関節の手術を行った方への助成給付となっている。

令和2年度では人工関節の手術が2件であったが、令和3年度は1件であり、また、手術の内容で金額が違ってくるので、増減の変動が大きくなる。

衛生費

弁景温泉供給設備高効率化改修計画策定業務委託料

質問

この計画策定と令和4年度策定予定の「高効率化改修実施計画」との違いは。さらに、予定される改修工事の内容は。

答弁

令和3年度の「高効率化改修計画」は、施設等の改修により実際に削減される二酸化炭素の量を算出するためのもので、4年度の改



夜空を見る集い

修実施計画は、実際の改修工事の実実施計画であり、二酸化炭素の削減量に応じて補助金も交付される。

改修工事の内容は、配管のレイアウトの変更により給湯の温度ロスを軽減すること、現在、バルブ開閉を手動で行っている給湯量の調整をインバーター制御により自動で行うことで消費電力の削減につながり、延いては二酸化炭素排出削減にもつながる。

農業費

農業研修シェアハウス運営事業

質問

農業研修施設のシェアハウス利用料収入が、令和2年度と3年度を比較すると激減しているが、その要因は何か。また4年度の利用状況は。

答弁

令和2年度は利用者延べ32か月で48万円。

令和3年度は4月1名、5月に退所、このため6月から8月までゼロ。9月から3月まで延べ11名で16万5千円。農業実習を途中で

やめる等の理由で激減している。

令和4年度の利用者は、4月からの入所者2名あったが、途中で退所、現在1名が入所している。

質問

この施設には5室あり、現在は1名の利用者で、空き室が多い状況が続いている。この空き室の利用を農業研修者に限定せず、広く考えることが必要では。

答弁

有効活用の一つとして、令和3年度に体験入居として2名を受け入れている。

この施設は、農業研修者が町内で農業研修を通しての体験、町内での定住を目的として整備され、補助金を受けており、目的外使用となると補助金を返還しなければならぬので、農業研修者による施設利用が求められる。

情報通信環境整備対策事業

質問

令和3年度からの情報通信環境整備事業で、全国で11箇所、北海道では4自治体・地区で採択を受

け、情報通信技術を活用し、地域の「身の丈」に合ったスマート農業のあり方、技術の導入等の検討、農業経営の「見える化」に必要なインフラ整備等について具体的な方向性がまとめられるよう調査に取り組み、将来を担う農業経営者の方々と豊かさや未来を展望できる付加価値の高い生産体制の構築に向けて、壮瞥らしい農業、農村をデザインしていくとのことだが、令和4年度の取組の現状を伺いたい。

答弁

令和3年度に引き続き、今年度も計画策定業務に取り組んでいるが、令和4年度事業では、農業者との意見交換で出てきた「遠隔水田の水位の確認」、「気象データの活用」、「ハウス環境の『見える化』」、「鳥獣わなの『見える化』」などの意見を基に、実際に装置を付けて効果を確認する「試行調査」に取り組んでいる。

具体的な取組としては、通信基地局を町内2か所に設置し、また、取水施設や水路等にセンサーを設置したところ、水田の見回り回数が増えた、スマートフォンで確認

できるので急な水位の変化にも対応できる、勘に頼っていたものが見える化できた等の意見をいただいている。

半導体不足の影響により若干遅れが生じているが、年度内に予定していた事業内容は実施できるものと考えており、今年度の実績を基に、次年度以降のスマート農業の導入に取り組みたいと考えている。

有害鳥獣関係

質問

令和3年度では国の10割補助の事業を活かして電気柵の整備に取り組んでいると思うが、その実績と、過去の町内での電気柵の実績について伺いたい。

答弁

令和3年度の実績は、対象農家22軒、電気柵の延長16.15kmで900万円程の事業費であった。

令和2年度は、対象農家33軒、電気柵の延長23.85kmであった。

平成24年から令和元年までの実績は、対象農家69軒、電気柵の延長65.6kmであった。



壮警高校 収穫祭

商 工 費

中小企業振興対策 (中小企業振興資金)

質問 起業化促進補助金で、簡易宿泊施設や、ワーケーションが展開できるスペース作りを展開している事業者の、その後の展開について。

答弁

昨年8月に開業した事業所で、今年9月の予約を含めて、稼働日

数は開業後の期間426日中114日となっている。コロナ禍もあり、稼働率27%で営業中である。

商工振興一般

質問

新商品開発・販路開拓支援補助金で、令和3年度は、2件の甘酒商品の開発が行われたが、開発された商品の現状・販売等の経過について。

答弁

販路開拓については、コロナ禍にあつてイベント等での出品がなかなか難しい状況にある。販売については、宿泊事業所では、宿泊客に対しアルコール抜きの甘酒を提供している。また、農業事業者では、直販による販売に取り組んでいる。

洞爺湖園地等管理事業

質問

船揚施設管理委託料が、決算額で90万6千円であつたが、当初予算では106万8千円であつた。67日間の営業予定のところ、41日

間の営業実績により委託料が減つたということか。

答弁

船揚施設については、営業日数は予定通り67日間であつたが、マナー向上のための湖上パトロール業務について、15日間予定していたところ、コロナ禍により9日間しか実施できなかったことによる委託料の減である。

質問

マナー違反に対し、どのような対策、強化をしていくのか。

答弁

船揚施設利用料の値上分を財源として、マナー向上のための次の対策を行っている。①湖上パトロールの強化②洞爺湖町と連携し、沖合300mに大きなブイを設置する等、航行禁止区間を表示した。③棧橋ごとに色を変えた識別番号付きビブス(ベスト)の着用の徹底を図つた。

以上の対策強化を図つたことで、昨年はマナー違反の大きな苦情等はなかったと認識している。

ただ、ビブス(ベスト)を着用

していないという報告はあつたことから、今年度は、棧橋使用申請時に、利用船艇の写真を添付させる等の新たな取組によって、マナー向上の精度を上げている。

質問

洞爺湖園地植栽工事による効果についての確認だが、植栽によってキャンプする人達の数が具体的に減少しているのか。

答弁

不法キャンプ、野営宿泊等の苦情はなく、植栽による一定程度の効果があるものと考えており、今後、マナー向上対策に取り組んでいきたい。

教 育 費

スポーツによる 地域活性化推進事業

質問

そうべつアウトドアネットワークの活動状況と今後の取り組み予定は。

【答弁】

令和2年度に引き続き、令和3年度もアウトドア体験会やワークショップや視察研修を実施しており、創造的なスポーツツーリズムでの誘客を図るため、雪合戦の体験モニターツアー等も実施している。少しずつではあるが、関係機関との連携、メディアを通じた取組の紹介、地域おこし協力隊による情報発信等により多くの方に興味・関心を持ってもらっていると評価している。

町内に進出予定のリゾートホテル



壮警中学校 総合文化交流会

ルとの連携協力も含め、地域スポーツコミッションを通じたアウトドアスポーツ、アドベンチャーリズム等による経済効果も将来的に期待されることである。

今後は、人材育成や、組織について検討を進め、町民の方が楽しめるような体験会や、町外に向けては幅広く壮警町をアピールしていくことで、多くの方が来町してくれるような取り組みを考えていきたい。

新型コロナウイルス感染症対策費

【質問】

新型コロナウイルス感染症に関する自己評価は。

また、今後の新型コロナウイルス感染症対策は。

【答弁】

町民の安全安心、暮らしを守るため、感染拡大防止を最優先に、様々な対策に取り組んできたところである。

今後、長期化しているコロナ対策に当たっては、議会と協議の上、必要な予算を措置し、対策を進めていきたいと考えている。

歳入歳出決算全般

【質問】

令和3年度は、地方交付税の増やふるさと応援寄附金の増、公債費の減などがあり、また、行政の努力によって経常収支比率が前年度の91.2%から78.7%と大きく改善されたが、今後の行財政運営の見通しについて伺いたい。

【答弁】

今後、ごみ処理施設、中学校、公営住宅等の整備といった大型事業を控えているが、これらに係る起債は償還期間が長く、短期間での財政負担の大幅増はないと見込んでおり、経常収支比率については85%程度を予測している。

町内では移住者や法人の増、リゾートホテルのオープンもあり、これを今後のまちづくりに繋げるとともに、有利な財源の確保、適正な予算の執行を行い、計画的な社会資本整備に取り組めるよう努めていきたい

壮警町議会の本会議をYouTube(ユーチューブ)でご覧になれます!!



YouTube 壮警町議会



で検索

委員会レポート



総務・経済合同常任委員会では7月27日に所管事務調査を実施いたしましたので、その概要について報告します。また、3年ぶりに開催された全道議員研修会について報告します。

総務・経済 合同常任委員会調査報告

壮警町地域おこし協力隊 の活動状況について

壮警町には、現在7名の地域おこし協力隊の隊員が活動しています。

農業おこし協力隊2名、魅力おこし協力隊1名、スポーツおこし協力隊1名、観光おこし協力隊1名、移住コンシェルジュ1名、空き家コーディネーター1名の各隊員が、豊富な経験と、多様な知見に基づき、幅広く活躍され、それぞれ成果をあげています。

調査では、7名の隊員と委員が一堂に会し、現在の活動状況や今後の取り組み、壮警町の魅力発信・活性化等についての質疑や意見交換を行いました。

また、地域おこし協力隊の活動拠点となる『地域のおそびばミナミナ』の活用方法等について説明



地域のおそびばミナミナ

を受けました。

道の駅そらべつ情報館の道路を挟んだ向かい側の建物に開設される『ミナミナ』は、「そらべつ」の素敵なヒト・モノ・コトに出会う場」として「そらべつ」を知り、そらべつをつなげる」ことをコンセプトに、交流を通し、地域の活性化を図ること等を目的として設置されるもので、具体的な活用は、町内の資源を、協力隊の目線によって様々に情報発信すること、また、

移住の相談や、協力隊が企画するイベントでの利用とともに、協力隊の卒業後の起業等を試行する場とするなど、幅広い活用が考えられており、町内外の方が気軽に立ち寄れる場所を目指しているとのことです。

なお、『ミナミナ』には、隊員が火曜日から土曜日まで常駐し、隊員の主体的な活動により運営されています。

皆様も、ぜひ一度立ち寄ってみてください。

全道議員研修会レポート

『参院選最終情勢分析と 選挙後の政局展望』

山本 勲

7月6日、札幌コンベンションセンターにおいて、「参院選最終情勢分析と選挙後の政局展望」と題し、政治ジャーナリストの泉宏氏による講演が行われました。



全道議員研修会の様子

長年、国政の第一線でジャーナリストとして活躍してきた泉氏の知見を基に、参議院議員選挙前の講演ではありましたが、参議院議員選挙における各政党の獲得議席数の予測や、選挙後の岸田政権を中心とする今後3年程度の政局の展望について、泉氏ならではのネットワークに基づいた見解が示される等、大変示唆に富んだ内容の講演でありました。

薫風

子供たちと学芸会の演奏を 楽しんで

成澤 敏勇



数年前、
まだ久保内
小学校に子
供たちが学
んでいた頃、
PTAとして

て色々とお手伝いをしていました。
すでに複式学級でしたが、皆、元
気に学校に通っていたと思います。

ある時、当時の先生より、「子供
たちの人数が少なく、学芸会で器
楽演奏を披露したいのだが、数人
で行う打楽器の部分を、ドラムで
代わりにできないでしょうか。」と
のご相談を受けました。小学校に
は、ドラムセットがあったことも
あり、私も、先生と一緒に子供た
ちを指導させていただきました。

私自身、四十数年前、久保内中

学校に通っていた
時、楽器を始めて
いました。当時、
「フォークソング
クラブ」のような
部活があり、そこ
でギターを始めた
のですが、上手く
いかず、ドラムを
演奏し始めていま

した。それから、今でもオヤジバ
ンドをやっていたため、子供たち
と一緒に学芸会の練習をやってみ
ることにしました。

その後、久保内小学校が休校に
なり、町内の小学校が壮瞥小学校
のみになった後も、学芸会の時期
になると、壮瞥小学校サポーター
として、三年生、五年生の器楽発
表のお手伝いをさせていただいて
おります。

学芸会当日より二週間ほど前か
らの参加なのですが、いつも子供
たちは笑顔で迎えてくれます。最
初、それぞれ苦労して、なかなか
上手くできないようですが、少し
ずつ、まとまっていくようになる
のが実感されます。クラスの一人
一人が、できること、できないこ

とを、助け合い、協力し合ってい
きます。

私はただ、子供たちにアドバイ
スしていくだけなのですが、普段
は学校にいない大人がいて、一緒
に時間を過ごすこと自体が刺激に
なっているようです。いつも、私
の方が子供たちに、沢山の元気を
いただいています。

最初は自信のなさそうな子供た
ちですが、毎年、学芸会本番の時
は、驚くほど自信を持って、素晴
らしい演奏を聞かせてくれます。
演奏中も、演奏を終えて戻ってく
るときも、素晴らしい笑顔を見せ
てくれます。本当に子供たち一人
一人の持っている力は、すごいも
のだと思います。その力を引き出
して、育てていただいている先生
方の指導にも感謝いたします。

コロナ禍の中ですが、壮瞥小学
校では多くの地域の方々が、子供
たちに様々な体験や指導を行って
いただいています。

これからも、子供たちの笑顔が
沢山ある、一人一人の個性が伸ば
してもらえる壮瞥小学校の教育を
応援しております。

編集後記

社会はウィズコロナに向け
動いています。

観光業に光が差して来た
が、円安で物価が高騰し、営
業の足を引く張っている。

農業等の産業でも苦戦を
強いられている。

特に農業では、燃料、肥料、
農機具等の生産資材の高騰は
すさまじく、経営を圧迫して
いる。

にもかかわらず、生産品価
格は上がらない。

国は、国際社会のグローバ
ル化も良いが、もつと国内で
の食の自給率を上げること、
農業を守ることを考えて欲し
い。

ロシアとウクライナの戦い
が終わっても、すぐには国際
状況が元には戻れないと思う
から。

(M.M)